

令和3年度（2021年度） 上天草市立中南小学校 学校だより
 地域とともに歩む、「夢」いっぱい！の学校！「自信」いっぱいの学校！



みんな輝く！ 学校輝く！ ふるさと輝く！

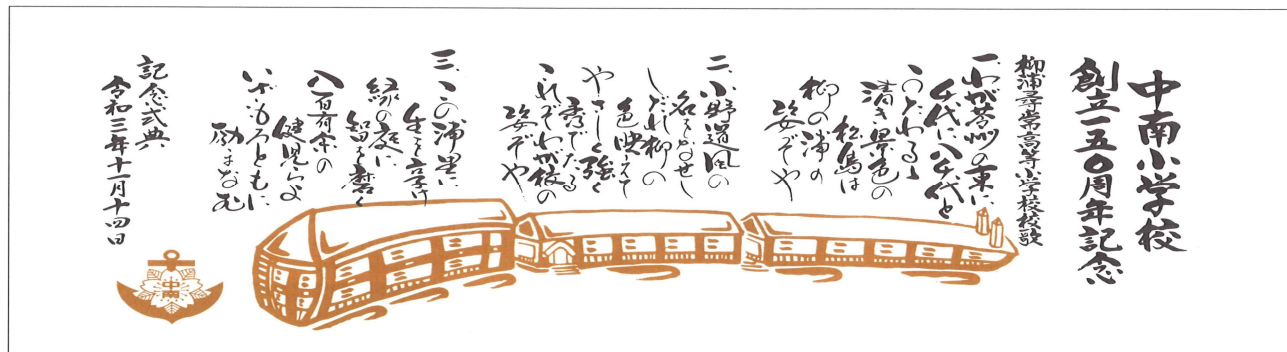
「輝く！」

第11号



令和3年11月1日(月)発行

(中南小ホームページQRコードです。カラー版を掲載しています。)



中南小学校区の皆様へ

秋の深まりを感じるこの頃ですが、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、本校も、明治4年の創立以来、今年度で150周年という記念すべき節目の年を迎えており、記念式典へ向けても多大なるご寄付等のご支援ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

本来ならば、一人でも多くの方々にご来校いただき、式典を盛大に開催すべきところですが、コロナ禍の状況に鑑み、参加者はご来賓、実行委員会、児童、保護者、教職員とし、一般参加を自粛していただくという苦渋の決断をさせていただいたところです。

式典の様子は、ダイジェスト版として、後日、本校のホームページにて公開を予定しておりますので何卒お許しのほどよろしくお願いいたします。

なお、11月14日の式典開催に先立ち、このほど、150周年記念に作成しました和手ぬぐいを、各地区の区長様方をおして全世帯に配付させていただいたところです。その和手ぬぐいには、旧校歌であります「柳浦尋常高等小学校校歌」が染め抜きされております。字は、実行委員長の中田稔様がかかれたものです。そこで、今回は、その歌詞の解釈をご紹介します。

- 一番 我が零州の東に千代に八千代にうたわるゝ
 (私たちの住んでいる天草の東は、幾千年と賞賛される)
 清き景色の松島は柳の浦の姿ぞや
 (柳の浦の美しい景色は、宮城県の松島にも勝るとも劣らないものです)
- 二番 小野道風の名をなせし しだれ柳の色映えて
 (小野道風の逸話のように、しだれた柳は青々として美しい)
 やさしく強く秀でたる これぞわが校の姿ぞや
 (小野道風のように努力を忘れず、やさしく風に揺れてカエルを乗せた柳のようなしなやかに強い人間性がわが校の姿といえるでしょう)
- 三番 この浦里に生を享け 緑の庭に智を磨く
 (この漁村に生まれた我々は、緑豊かな校庭で勉強をしている)
 八百有余の健児らよ いざもろともに励まなむ
 (数多くの健康な地域の子もたちよ、共に一体になって学校生活に励みましょう)

※ 小野道風の逸話

小野道風が書道をあきらめようとしているときに、気晴らしに散歩に出かけた。すると、一匹のカエルが柳に向かって飛び跳ねている。(どうせ乗れるはずがないのに) と思って見ていた道風だが、そのとき風が吹く。その風で柳の枝がしなり、その葉の上にカエルがぴょんと飛びつくことができた(あのカエルは飛びつく努力をしているのに、自分はまったく努力していないじゃないか) そう思い直し、道風は書道を学びなおした。後に、道風は、「三蹟(さんせき)」と讃えられるほどの書道の大家になった。

旧校歌の精神にも恥じないよう、中南小学校の教育の充実と発展のために努力を続けていく所存です。

学校でのアルミ缶の回収、お世話になっております。4月以降、すでに4000円を超える益金が出ています。地域の方々からも大歓迎です。いつでもご自由に、職員玄関横のポリバケツに入れていただけると助かります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！